

## 令和5年3月期 第1四半期決算短信（非連結） 補足資料

### 株式会社ヒップ

令和4年8月9日

## 2023年3月期 第1四半期 決算概要（非連結）

- ・ 原材料価格の高騰や部材供給の逼迫等による経済への影響には注視が必要なものの、製造業を中心とした顧客企業では積極的な製品開発を継続しており技術者要請も堅調。
- ・ 新卒も含めた技術者の稼働が想定よりも早く進むなど稼働人員が前年同期を上回り、売上高は前年同期比4.0%増。
- ・ 営業利益は売上高増加により増益だが、経常利益・四半期純利益は技術者稼働の進捗によって雇用調整助成金の受給金額が減少したため減益。

	2022年3月期 第1四半期（実績）		2023年3月期 第1四半期（実績）		前年同期比		2023年3月期 （通期予想）	
	金額 （百万円）	構成比 （%）	金額 （百万円）	構成比 （%）	増減額 （百万円）	増減率 （%）	金額 （百万円）	構成比 （%）
売上高	1,278	100.0	1,329	100.0	+50	+4.0	5,401	100.0
営業利益	91	7.2	104	7.9	+13	+14.3	514	9.5
経常利益	150	11.8	111	8.4	△39	△26.1	517	9.6
四半期純利益	103	8.1	76	5.7	△27	△26.3	349	6.5

上記の業績予想は、現時点で得られた情報に基づいて算定しておりますので、予想に内在する不確定要因や、今後の事業運営における状況の変化等により、実際の業績は上記に記載した予想数値と異なる場合がありますことをご確認ください。

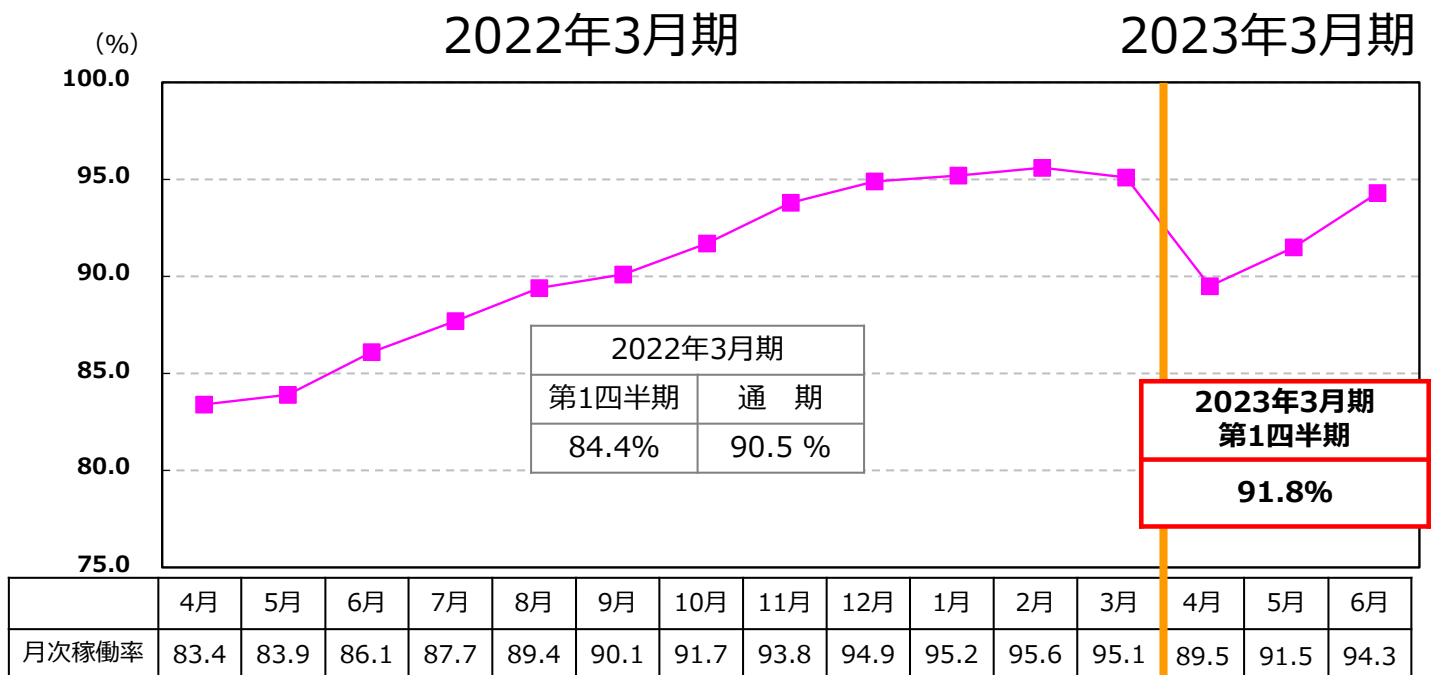
# 各種指標について（前年同期比較）

- ◆稼働率 ・ ・新卒を含めた技術者稼働が想定を上回って進み、前年同期比7.4 p 増。
- ◆技術料金 ・ ・契約交渉によるレートアップを行うものの、新卒技術者の稼働が早期に進み全体料金を押し下げたことにより前年同期から減少。
- ◆稼働時間 ・ ・稼働時間は前期第4四半期と同水準で推移。
- ◆技術者数 ・ ・2022年新卒は36名が入社。新卒及び中途技術者の採用強化に注力し、技術者数の増加を図る。

	2022年3月期 第1四半期	2023年3月期 第1四半期	前年同期比
稼働率	84.4%	91.8%	+7.4 p
技術料金	3,995円/H	3,982円/H	△13円/H
稼働時間	8.76H/人・日	8.67H/人・日	△0.09H/人・日
期末技術者数	757人	748人	△9人

※技術料金（1時間当たりの技術料金）= 売上高/総稼働時間

# 稼働率推移（2021年4月～2022年6月）



※稼働率（%） = 稼働技術者数/技術社員総数×100

本資料は、当社の企業説明に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。また、本資料は2022年8月9日現在のデータ等に基づいて作成されております。本資料に記載された意見や予測等は資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証し、または、約束するものではなく、今後、予告なしに変更されることがありますので予めご了承ください。

**HIP**  
Hybrid Innovation Project**本資料に関するお問い合わせ先****社長室 IR担当****〒220-0003 横浜市西区楠町8-8****TEL 045-328-1000****FAX 045-328-1001****E-mail [ir@hip-pro.co.jp](mailto:ir@hip-pro.co.jp)****URL <https://www.hip-pro.co.jp>**